

平成19年度 中部地方整備局関係 補正予算の概要

記者発表資料



平成20年2月

国土交通省中部地方整備局

平成19年度中部地方整備局関係補正予算の概要について

目 次

I. 平成19年度 補正予算の概要	
1. 概 要	1
2. 平成19年度補正予算 事業のポイントマップ	2
3. 平成19年度中部地方整備局補正予算一覧表	
i. 平成19年度補正予算配分に基づく中部地方整備局関係事業費	3
ii. 一括配分予算関係	4
II. 都市・住宅関係事業	5
III. 河川関係事業	13
IV. 道路関係事業	19
V. 港湾関係事業	31
VI. 海岸関係事業	35
VII. 官庁営繕関係事業	41

I. 平成19年度 補正予算の概要

1. 概要

平成19年度中部地方整備局の補正予算については、国民の安心・安全を確保する観点から、これまでに水害等の被害を受けた地域での再度災害防止、緊急震災対策、及び交通の安全確保等のため緊急に対応すべき事業として配分されました。

また、公共事業の発注平準化措置として、効率的な事業執行を促進するため「国庫債務負担行為（ゼロ国債）」について所要の事業費が計上されました。

※「ゼロ国債」とは、国庫債務負担行為で本年度の歳出がゼロのものをいう。

平成19年度 国土交通省中部地方整備局関係

総額 582.8億円

○歳出（災害復旧等関係）	14.0億円
直轄事業	14.0億円
○歳出（水害等再度災害防止等及び交通の安全確保関係）	429.5億円
直轄事業	315.8億円
補助事業	113.7億円
○国庫債務負担行為（ゼロ国債）	139.3億円
直轄事業	87.2億円
補助事業	52.1億円

補正予算による事業推進効果

◆災害復旧を実施！

平成19年災害で被災した狩野川、駿河海岸等の早期復旧対策に14億円が配分され、進捗率が38%から91%に大きく向上します。

◆橋梁リフレッシュに先行着手！

橋梁補修の実施に16.4億円が配分され、平成20年度より本格着手予定のリフレッシュ工事のうち、特に老朽化が著しい特定重要港湾名古屋港と四日市港を結ぶ一般国道1号伊勢大橋（三重県）等について、先行的に橋梁補修工事を実施します。

◆堤防の緊急対策を実施！

河川堤防の点検結果によって、被災履歴があり、安全度が低い堤防の緊急対策に約38億円が配分され、堤防強化工事を実施します。

これにより庄内川及び矢作川の緊急対策が完了し、堤防の安全度が向上します。緊急対策は平成21年度までに全ての直轄河川で完了する予定です。

◆海岸の津波・高潮対策の推進！

老朽化が著しく、津波や高潮等の自然災害に対し脆弱な伊勢湾西南海岸に6.4億円が配分され、海岸堤防の老朽化対策を推進します。これにより川尻工区の完成が1年短縮し、平成20年度の完成を目指します。

また、津松阪港海岸では松阪地区の完成を半年短縮し、平成20年秋頃の完成を目指すとともに、四日市港海岸（水門の遠隔操作化）、大井川港海岸が今回の補正予算により完成します。

平成19年度補正予算 事業のポイントマップ

高潮堤防が平成20年度完成！

揖斐川直轄河川改修事業(高潮堤防の整備)

【国 1.0億円(歳出)】

今回の補正予算により、揖斐川右岸吉之丸地区の高潮堤防が平成20年度に完成します。地盤沈下により機能低下した高潮堤防の安全度が向上します。



駅前広場を平成21年秋までに完成へ！

岐阜駅北口土地区画整理事業(駅前広場の整備)

【岐阜県 0.2億円(歳出)】

今回の補正により、県都の玄関口にふさわしい都市拠点の形成に向け、駅前広場を平成21年10月までに完成させることにより、早期に交通結節点の機能強化を図ります。

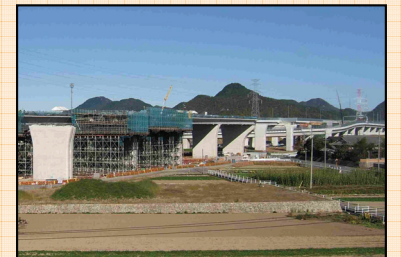


東海環状大垣西～養老 下部工事本格展開！

一般国道475号 東海環状自動車道(ネットワーク強化)

【国 30.4億円(歳出)】

今回の補正予算により、平成20年度供用予定の美濃関JCT～西関ICの整備促進を図るとともに、平成19年度に着工した大垣西IC～養老JCTの下部工事の本格展開を図ります。(未供用IC・JCT名は仮称)



南木曾地区の落石対策が完了！

一般国道19号 南木曾地区防災対策(落石対策)

【国 0.5億円(歳出)】

今回の補正予算で南木曾地区の法面防災工事を実施することにより、雨量規制区間の落石対策は、すべて完了します。



橋梁リフレッシュ工事に先行着手！

一般国道1号 伊勢大橋橋梁補修(構造物保全)

【国 1.5億円(歳出)】

平成20年度より本格着手予定のリフレッシュ工事のうち、特に老朽化が著しい本橋について、今回の補正予算で先行着手し、早期の安全・安心な道路機能確保を図ります。

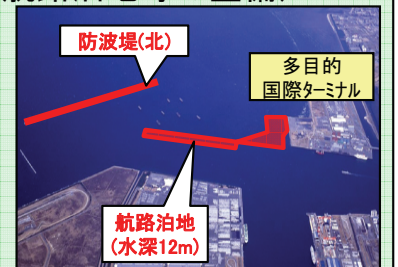


多目的国際ターミナルの早期整備へ！

三河港 神野地区 多目的国際ターミナル整備事業(航路泊地等の整備)

【国 4.0億円(歳出)】

今回の補正予算により、航路泊地における船舶航行上支障となる区域の完成が1年短縮となり、船舶航行の安全性の早期向上等を図ります。

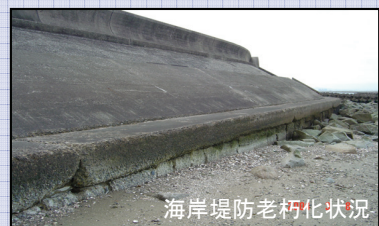


海岸堤防老朽化対策の完成を1年短縮！

伊勢湾西南海岸 直轄海岸保全施設整備事業(堤防護岸の整備)

【国 6.4億円(歳出)】

今回の補正予算により川尻工区の完成が1年短縮し、平成20年度に完成します。これにより高潮等に対する安全度の早期向上を図ります。



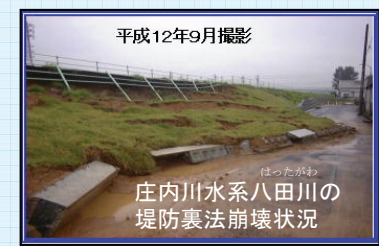
海岸堤防老朽化状況

庄内川の浸透対策完了！

庄内川直轄河川改修事業(堤防浸透対策)

【国 1.5億円(歳出)】

今回の補正予算により庄内川の堤防について、浸透に対する危険箇所のうち緊急に対処すべき区間の対策が完了し、堤防の安全度が向上します。



平成12年9月撮影

庄内川水系八田川の堤防裏法崩壊状況

離岸堤が完成し安全度が向上！

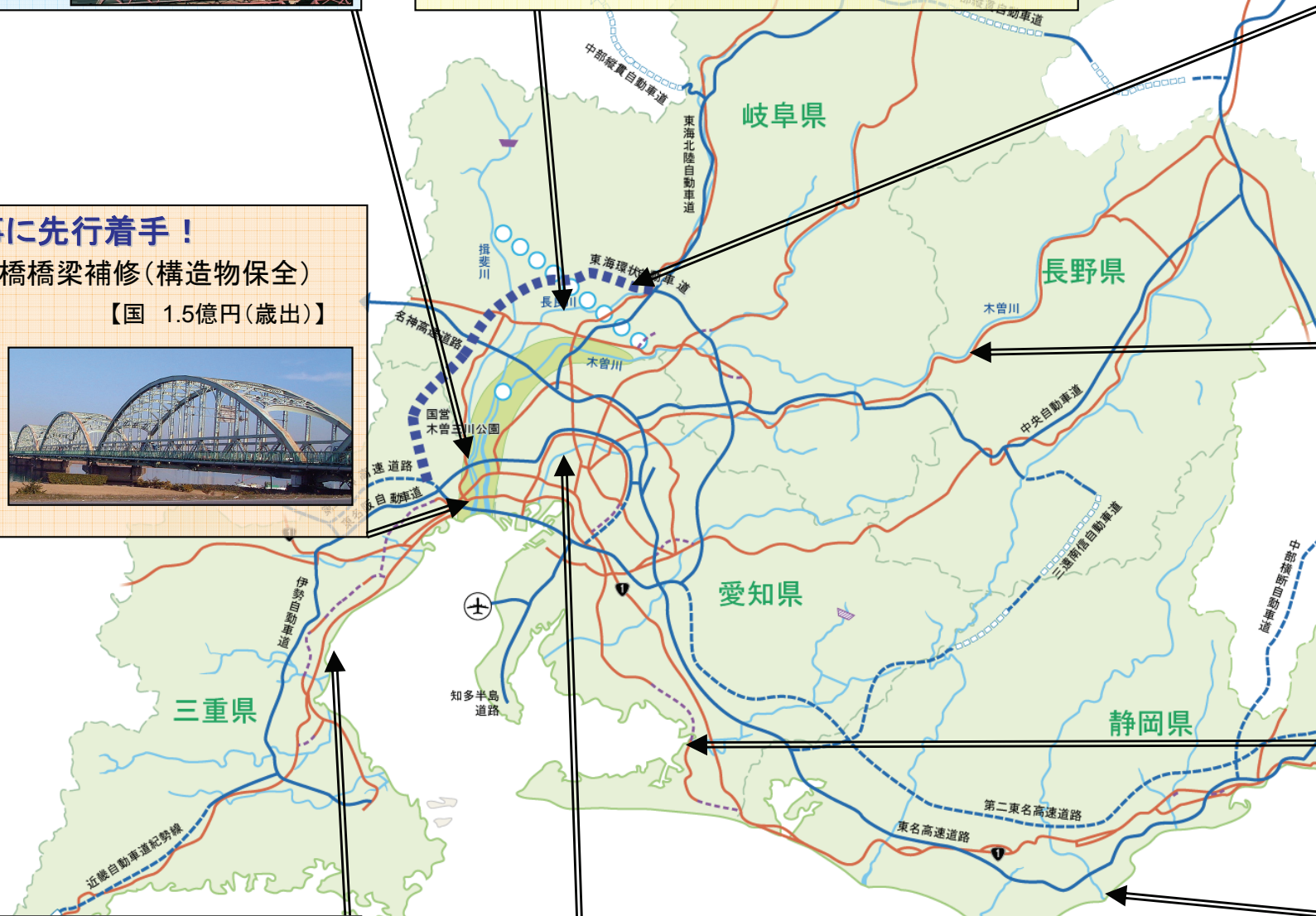
大井川港海岸 利右衛門地区 海岸保全施設整備事業(離岸堤の整備)

【大井川町 1.2億円(歳出)】

今回の補正予算により離岸堤が完成し、台風や高波浪時における越波から背後地域を防護します。



離岸堤



3. 平成19年度中部地方整備局関係補正予算一覧表

i. 平成19年度補正予算配分に基づく中部地方整備局関係事業費

(単位:百万円)

	当初等(A)			補正						合計(A+B)		
	直轄	補助	計	歳出(B)			ゼロ国債			直轄	補助	計
				直轄	補助	計	直轄	補助	計			
河川関係	70,736	54,742	125,478	7,937	2,959	10,896	(3,633)	(953)	(4,586)	78,673	57,701	136,374
海岸関係	4,362	8,523	12,885	640	493	1,133	(55)	(90)	(145)	5,002	9,016	14,018
道路整備関係	181,698	93,740	275,438	18,978	2,938	21,916	(2,220)	(1,430)	(3,650)	200,676	96,678	297,354
港湾関係	23,880	9,169	33,049	1,107	1,500	2,607	(591)	(40)	(631)	24,987	10,669	35,656
住宅対策関係	—	44,684	44,684	—	0	0	—	(60)	(60)	—	44,684	44,684
市街地整備関係	—	127,777	127,777	—	0	0	—	(0)	(0)	—	127,777	127,777
道路環境整備関係	70,341	128,591	198,932	2,650	3,180	5,830	(2,072)	(330)	(2,402)	72,991	131,771	204,762
都市水環境関係	3,998	6,146	10,144	0	0	0	(150)	(0)	(150)	3,998	6,146	10,144
下水道関係	—	175,409	175,409	—	300	300	—	(1,908)	(1,908)	—	175,709	175,709
公園関係	3,379	16,023	19,402	0	0	0	(0)	(400)	(400)	3,379	16,023	19,402
官庁営繕関係	3,160	—	3,159	265	—	264	(0)	—	(0)	3,425	—	3,425
合計	361,554	664,804	1,026,357	31,577	11,370	42,946	(8,721)	(5,211)	(13,932)	393,131	676,174	1,069,305
その他	15,565			1,403			(0)			16,968		
総計	377,119			32,980			(8,721)			410,099		

- 注 1) その他は、調査費、災害復旧事業費、附帯及び受託工事費。
 2) 道路整備関係、道路環境整備関係には、都市・住宅関係事業の街路事業、道路環境整備の事業費を含む。
 3) 住宅対策関係には、河川関係事業の住宅関連特定治水の事業費を含む。
 4) 都市水環境関係は、河川関係事業の都市水環境事業と都市・住宅関係事業の都市水環境事業を合わせたもの。
 5) 港湾空港関係事業費には起債事業費を含まない。
 6) 中部地方整備局における補助事業の対象は、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県である。
 7) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しない場合がある。
 8) 港湾関係の補助事業には、みなと振興交付金9百万円を含んでいる。
 9) 上記金額のほかに、地域再生基盤強化交付金38,567百万円(道整備交付金6,044百万円、汚水処理施設整備交付金31,106百万円、港整備交付金1,417百万円)がある。

ii. 一括配分予算関係

平成13年度から導入された「公共事業等予算の一括配分制度」は、地方のニーズをより一層的確に反映した住宅・社会資本整備を促進するため、中央省庁等改革基本法に基づき、事業の決定及び執行に関する大臣の権限をできるだけ地方整備局等へ委任し、各地域単位での直轄事業の実施、補助事業の調整等を総合的に行う事を目的としています。

【直轄事業費】

(単位:百万円)

	本省配分			一括配分			合計		
	歳出 (a)	ゼロ国債 (b)	計 (c=a+b)	歳出 (d)	ゼロ国債 (e)	計 (f=d+e)	歳出 (a+d)	ゼロ国債 (b+e)	計 (c+f)
治水	7,937	3,598	11,535	0	35	35	7,937	3,633	11,570
海岸	640	55	695	0	0	0	640	55	695
道路整備	16,758	1,900	18,658	2,220	320	2,540	18,978	2,220	21,198
港湾	1,107	591	1,698	0	0	0	1,107	591	1,698
道路環境整備	1,920	1,580	3,500	730	492	1,222	2,650	2,072	4,722
都市水環境	0	0	0	0	150	150	0	150	150
公園	0	0	0	0	0	0	0	0	0
官庁営繕	0	0	0	265	0	265	265	0	265
合計	28,362	7,724	36,086	3,215	997	4,212	31,577	8,721	40,298

【補助事業費】

(単位:百万円)

	本省配分			一括配分			合計		
	歳出 (a)	ゼロ国債 (b)	計 (c=a+b)	歳出 (d)	ゼロ国債 (e)	計 (f=d+e)	歳出 (a+d)	ゼロ国債 (b+e)	計 (c+f)
治水	388	253	641	2,571	700	3,271	2,959	953	3,912
海岸	130	0	130	363	90	453	493	90	583
道路整備	1,210	1,430	2,640	1,728	0	1,728	2,938	1,430	4,368
港湾	1,500	40	1,540	0	0	0	1,500	40	1,540
住宅対策	0	0	0	0	60	60	0	60	60
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路環境整備	2,706	330	3,036	474	0	474	3,180	330	3,510
都市水環境	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	300	533	833	0	1,375	1,375	300	1,908	2,208
公園	0	350	350	0	50	50	0	400	400
合計	6,234	2,936	9,170	5,136	2,275	7,411	11,370	5,211	16,581

【補助事業費 県別内訳】

(単位:百万円)

	歳出			ゼロ国債			合計		
	本省配分 (a)	一括配分 (b)	計 (c=a+b)	本省配分 (d)	一括配分 (e)	計 (f=d+e)	本省配分 (a+d)	一括配分 (b+e)	計 (c+f)
岐阜県	460	870	1,330	0	470	470	460	1,340	1,800
静岡県	1,900	159	2,059	1,866	307	2,173	3,766	466	4,232
愛知県	2,254	2,907	5,161	1,070	1,348	2,418	3,324	4,255	7,579
三重県	1,620	1,200	2,820	0	150	150	1,620	1,350	2,970
合計	6,234	5,136	11,370	2,936	2,275	5,211	9,170	7,411	16,581

注) 「ゼロ国債」とは、国庫債務負担行為で本年度の歳出がゼロのものをいう。

注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しない場合がある。